

2025年12月12日

株式会社タダノ

CDP の気候変動・水セキュリティレポート 2025 で ともに「B」評価をいただきました

株式会社タダノ(本社：香川県高松市、代表取締役社長：氏家 俊明)はこのたび CDP によって発表された「気候変動レポート 2025」ならびに「水セキュリティレポート 2025」において「B」スコアと評価されましたので、お知らせします。

CDP とは、企業や自治体などの気候変動に対する戦略や取り組みを評価・情報開示する国際 NGO です。世界中の企業や自治体から収集した環境に関する情報を集計・分析し、その取り組みを 8 段階 (A、A⁻、B、B⁻、C、C⁻、D、D⁻) のスコアで評価しています。

気候変動については、前回に続き「B」スコアの評価をいただきました。今回、水セキュリティについても初の「B」スコア評価となりました。



当社は「Reaching new heights」をスローガンに、業界のリーディングカンパニーとして、お客様の安全と地球環境に配慮した新たな価値を提供するための戦略を推進しています。気候変動リスクについては 2021 年 4 月に TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) に賛同し、事業活動・製品における CO₂ 排出量削減、ならびに産業廃棄物削減の目標を掲げ、取り組んでいます。

製品の脱炭素推進については、2023年12月には、世界初となる「電動ラフテレンクレーン」を日本で発売し、2024年11月にはアメリカ・カナダ向けに第2弾となるEVOLT eGR-1000XLL-1を発売しました。電気の力でクレーン作業・走行を行うことができ、製品からのCO₂排出量をゼロにすることができる画期的な製品です。

また、当社は水資源の保全にも取り組んでいます。当社製品の塗装には有機溶剤を使用しており、環境汚染のリスクがあります。日本国内の工場では湿式塗装ブースを使用しており、排水についても公共水域には原則放出しない排水管理で運用し、関連法規制の遵守に努めています。

引き続き2050年カーボンネットゼロを目指し、「Tadano Green Solutions」として環境対応製品の拡充等に取り組むと共に、地球環境の保全と持続可能な社会の実現に貢献し、世界にそして未来に誇れる企業を目指します。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社タダノ 総務部コーポレートコミュニケーション G

TEL：087-839-5601

以上